

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	5,447,602	5,625,519	-177,917
		障害福祉サービス等事業収益	86,310,570	85,003,477	1,307,093
		サービス活動収益計(1)	91,758,172	90,628,996	1,129,176
	費用	人件費	63,908,028	62,484,315	1,423,713
		事業費	8,051,926	7,124,428	927,498
		事務費	5,563,607	6,350,473	-786,866
		就労支援事業費用	6,051,706	6,442,991	-391,285
		減価償却費	3,072,671	3,025,716	46,955
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-1,940,473	-1,940,473	0
		サービス活動費用計(2)	84,707,465	83,487,450	1,220,015
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	7,050,707	7,141,546	-90,839	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	556	1,077	-521
		その他のサービス活動外収益	1,034,689	308,665	726,024
		サービス活動外収益計(4)	1,035,245	309,742	725,503
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,035,245	309,742	725,503	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		8,085,952	7,451,288	634,664	
特別増減の部	収益	固定資産売却益	0	10,000	-10,000
		特別収益計(8)	0	10,000	-10,000
	費用	固定資産売却損・処分損	0	2	-2
		特別費用計(9)	0	2	-2
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	9,998	-9,998	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		8,085,952	7,461,286	624,666	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		43,355,234	35,804,570	7,550,664
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		51,441,186	43,265,856	8,175,330
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	90,167	-90,167
	その他の積立金積立額(16)		154	789	-635
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		51,441,032	43,355,234	8,085,798